

自然教室「相模の古代の宝石 セラドン石を探しに行こう！」

実施日：2012年11月10日(土) 参加者：35名

講師：門田真人氏(神奈川県生命の星地球博物館 外来研究員)

快晴の中、自然教室が行われた。宮ヶ瀬湖には、南北に伸びる牧目-煤ヶ谷構造線(境界断層)があることなど土地の成り立ちを観察した。



セラドン石の産地、及沢を目指して歩いた。講師がセラドン石やタマネギ石の解説をした。首飾りなどに自作加工する少量のセラドン石を採集した。



室内へ戻り、「セラドン石」「枕状溶岩」「サンゴや放散虫の化石」などの講義を受けた。DVDやパワーポイントで映像を使い、実物標本も使用した。



中村さんの説明により、セラドン石の加工をした。採集したセラドン石を5種類の紙やすりで磨いた。講師がルーターで穴をあけた。一時間くらい、熱心に作業をした。



時間の制限がある中、石を磨いた。できた作品を各テーブルで見せ合い、優秀なものを全体で発表した。その後、にまとめの話があった、無事に終了した。



昨年までの蓄積された経験があり、当日は順調だった。参加者の反応も良かった。セラドン石だけでなく、丹沢の成り立ちにも興味を持った参加者がいた。

